

科目名 (Eng)	環境解析評価論 (Environmental Analysis and Evaluation)								
担当教員	高荒 智子								
対象学年等	専攻・学年		授業期間・区分・単位数・時間数			分野	形態	学修単位科目	
	各専攻科共通専門関連科目	2	後期	選択	2	30	関連	A	学修単位
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(A-2). (A-4). (B-4)								
	修了時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：1). 2). JABEE基準1(1)との対応：(a). (b). (d)-1. (d)-(2)-								
授業の概要と方針	環境保全型社会を構築していく上に必要な環境計画のあり方および環境評価方法について学ぶ								
到達目標	①環境に対する基本的な事項について把握する ②環境計画のあり方，評価方法について理解する								
授業計画									
	週	授業項目	理解すべき内容				事前学習		
後期	16	序論	環境解析の概要						
	17	地球環境の現状 1	地球環境問題について						
	18	地球環境の現状 2	世界の動き，国内の動き				地球環境問題について		
	19	環境解析の必要性	環境問題の歴史と経緯				世界の動き，国内の動き		
	20	自然環境システム 1	環境と生態系				環境問題の歴史と経緯		
	21	自然環境システム 2	環境容量				環境と生態系		
	22	環境指標	環境指標について，情報の分類など				環境容量		
	23	環境解析・評価	演習 1				環境指標について		
	24	環境解析・評価	演習 2						
	25	環境解析評価 1	物質循環の環境評価						
	26	環境解析評価 2	持続可能性に関する環境評価				物質循環の環境評価		
	27	環境解析評価 3	環境アセスメント				持続可能性に関する環境評価		
	28	環境解析評価 4	環境リスク				環境アセスメント		
	29	環境解析評価 5	その他の環境評価手法				環境リスク		
30	まとめ	今後の展望				その他の環境評価手法			
試験について	前期試験および後期試験を実施する								
評価方法	定期試験70%，課題など30%								
教科書	プリント配布								
参考書									
関連科目									
履修上の注意	課題プリントなど積極的に行うこと								